

東日本大震災と ライフライン 復旧・復興の取り組み

名古屋大学減災館

第6回特別企画展

平成27年 入場無料

3月4日(水) ↓ 4月25日(土)



写真提供: 仙台市 南蒲生浄化センター
地方共同法人 日本下水道事業団



Disaster Mitigation Research Building

4年前の3月11日午後2時46分、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が発生

写真提供：東北電力株式会社



震度7の揺れと大津波が東北に破滅的な被害をもたらした

破滅的な被害から、ライフラインの早期復旧を目指し、実際にどのようなことが行われたか。各分野毎に行われた復旧・復興への取り組みについて、その知られざる実態に、日数、プロセス、支援の3つの観点から迫ります。

Days

復旧に要した日数

Process

復旧のプロセス

Support

復旧のための支援（人的・物的支援）

上下水道

電気

ガス

河川堤防

当センターに所属する各分野の専門家(教員)が、これまでの研究をもとに今回のテーマにそって、展示をいたします。

国見第二配水幹線復旧工事



写真提供：仙台市水道局

仙台市南蒲生浄化センター復興工事



写真提供：受託研究員久世晋一郎氏

3.4 ²⁰¹⁵水 → 4.25 土

名古屋大学減災館

名古屋市千種区不老町

TEL: 052-789-3468

<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/>

第6回特別企画展

■ 入場無料

■ 開館時間: 13:00~16:00 (入場は閉館の30分前まで)

■ 休館日: 通常-日・月曜日、祝日、第2・第4火曜日

(但し、3月、4月は、学校行事の関係で休館日が異なります。
最新の休館日情報は、ホームページでご確認ください)

【主催】名古屋大学減災連携研究センター